



Super head+R / CAM SHAFT 取扱説明書

SUPER HEAD + R ONLY

商品番号 : 01 08 0015T (S15)
 : 01 08 0025T (S25)
 車種 TT R50E / TT R90
 YB 1four

この度は、当社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
 このカムシャフトは、スーパーヘッドのパワーを最大限に引き出すための専用のカムシャフトです。
 ご使用につきましては、説明書をよくお読みになって、指示を必ず守りご理解の上でご使用下さい。

注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を使用して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・タコメーターを必ず使用し、指定回転数以下でご使用下さい。
- （オーバーレブは、エンジンに悪影響を与えるだけでなくエンジン破損の原因となります。）
- ・点検、整備は、定期的に行って下さい。（点検、整備を怠るとエンジン破損の原因につながります。）
- ・点検、整備を行った際、損傷部品があれば、必ず損傷部品の交換をして下さい。
- （損傷部品の使用を続けると、エンジン破損の原因につながります。）

警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
- （そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。）
- ・エンジンを運転する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では行わないで下さい。
- （一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、エンジンを安定させ、安全に作業を行って下さい。
- （不安定な状態での作業は、エンジン等が倒れてケガをする恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
 クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。



品名	個数
カムシャフトCOMP.	1

01-08-0015T S 15
 バルブタイミング (1mmリフト時)
 IN OPEN BTDC 10°
 IN CLOSE ABDC 40°
 EX OPEN BBDC 40°
 EX CLOSE ATDC 10°

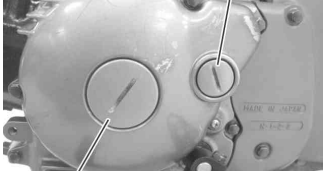
01-08-0025T S 25
 バルブタイミング (1mmリフト時)
 IN OPEN BTDC 20°
 IN CLOSE ABDC 50°
 EX OPEN BBDC 50°
 EX CLOSE ATDC 20°

ご使用用途に応じて適切なカムシャフトをお選び下さい。

カムシャフトの取り外し

タイミングプラグ/Oリング、ストレートプラグ/Oリング、左サイドカバー/Oリング、吸・排気両側のインスペクションキャップ/Oリングを取り外します。

タイミングプラグ/Oリング



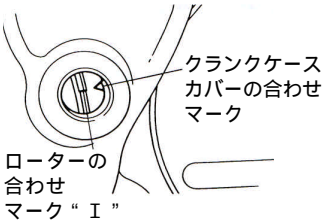
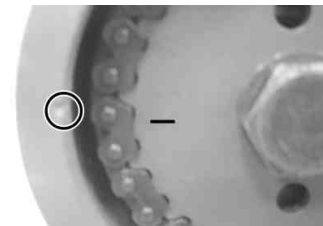
ストレートプラグ/Oリング

インスペクションキャップ



左サイドカバー

フライホイールを反時計方向に回し、カムスプロケットの合わせマークがシリンダーヘッドの合わせマークに合う状態にし、圧縮上死点に合わせてます。



フライホイールを保持し、カムスプロケットボルト/ワッシャを取り外します。

カムチェーンテンショナーのキャップボルトを取り外してスプリングを取り出します。

ボルト/ワッシャを取り外し、カムチェーンテンショナーをシリンダーから取り外します。

キャップボルト

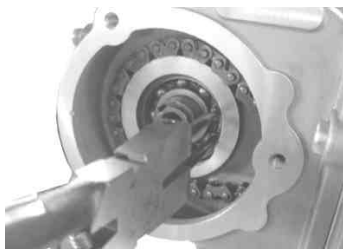


スプリング



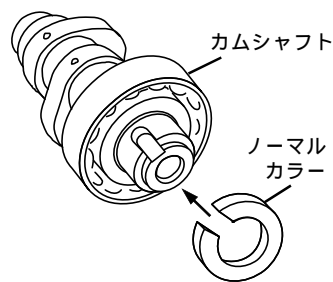
ボルト/ワッシャ

カムスプロケットを取り外します。C型リングを取り外し、シリンダーヘッドからカムシャフトを取り外します。



カムシャフトの取り付け

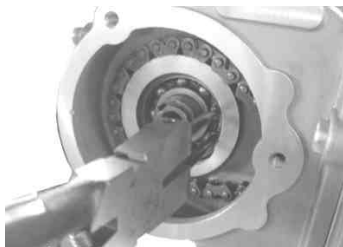
専用カムシャフトにカラーを取り付けます。



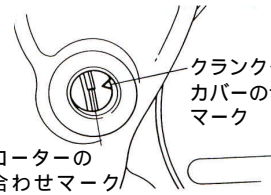
カムシャフトCOMPベアリング部にエンジンオイルを差し、カム山を燃焼室側に向くように、シリンダーヘッドに取り付けセットします。



キット内のC型リングを取り付け、カムシャフトを止めます。(C型リング角の面取りの有る方をベアリング側に向けて取り付けます。)

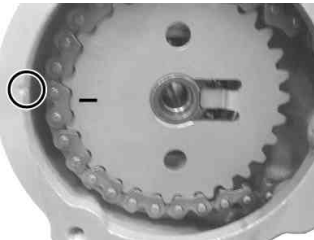


フライホイールの“ I ”マークがクランクケースカバーの“ ”マークに合っていることを確認します。

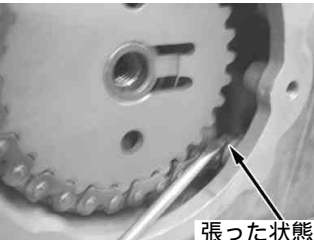


ローターの合わせマーク“ I ”

カムスプロケットの合わせマークがシリンダーヘッドの合わせマークに合う様カムチェーンをカムスプロケットに取り付けます。カムスプロケットの爪とカムシャフトの切り欠きを合わせ、カムシャフトにカムスプロケットを取り付けます。



この時、カムチェーンの下側(排気側)が張った状態で取り付けます。



張った状態

カムシャフトのワッシャ、ボルトを取り付け、クランクシャフトを固定し規定トルクまで、締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
 $T = 20 \text{ N} \cdot \text{m} (2.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$



カムテンショナーのワンウェイの爪を起し、テンショナーロッドを押し込みます。



新品のガスケットとカムチェーンテンショナーをシリンダーにワッシャ、ボルトで取り付け締め付けます。カムチェーンテンショナー部のOリングが付いていることを確認し、スプリングとキャップボルトを取り付け、規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

テンショナーボルト

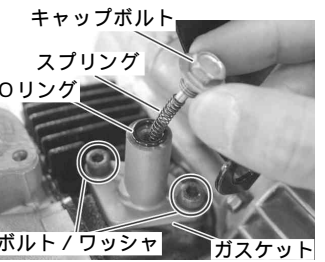
$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$

(1.0 kgf · m)

キャップボルト

$T = T = 8 \text{ N} \cdot \text{m}$

(0.8 kgf · m)



ボルト/ワッシャ

ガスケット

フライホイールを反時計方向に二回転し、フライホイールの“ I ”マークとクランクケースカバーの“ ”マークにあわせ、カムスプロケットの合わせマークがシリンダーヘッドの合わせマークに合っているかを確認します。

アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。

IN : 0.05 ~ 0.08 (冷間時)

EX : 0.05 ~ 0.08 (冷間時)



アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$

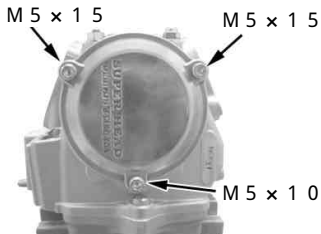
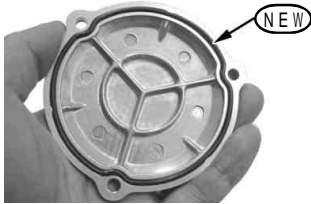
(1.0 kgf · m)



左サイドカバーリングに少量のエンジンオイルを塗布し、左サイドカバーに取り付け、キャップスクリューM5×15 2本とM5×10 1本を用いて、シリンダーヘッドに取り付け規定トルクまで締め付けます。
(ネジ位置に注意)

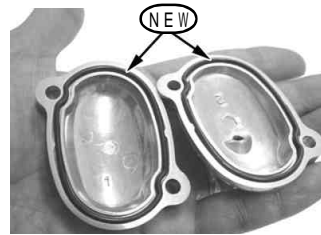
△注意：スクリューは必ず規定の場所に使用する事。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
T = 6 N・m
(0.6 kgf・m)



インスペクションキャップリングに少量のエンジンオイルを塗布し、インスペクションキャップに取り付け、インスペクションキャップをキャップスクリューM5×15を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
T = 6 N・m
(0.6 kgf・m)

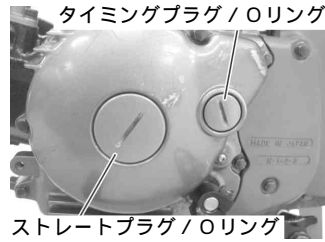


クランクケースカバー部の各プラグボルトのOリングに少量のエンジンオイルを塗布し、各プラグボルトを取り付け、規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

タイミングプラグ
T = 7 N・m
(0.7 kgf・m)

ストレートプラグ
T = 7 N・m
(0.7 kgf・m)



エンジンを始動させ、異音等が無いか確認します。

△警告：必ず換気のよい場所で行う事。

(異音がある場合、バルブクリアランスを確認します。)

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069
大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357
FAX 0721-24-5059
URL <http://www.takegawa.co.jp>